

船舶事故等調査報告書

平成22年6月24日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010神第45号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年12月13日 07時05分ごろ	
発生場所	和歌山県袋港 須賀港防波堤灯台から真方位236°500m付近 (概位 北緯33°28.0′ 東経135°46.1′)	
事故等調査の経過	平成22年3月5日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	砂利運搬船 第八 ^{ほうえい} 豊栄丸、499トン	
船舶番号、船舶所有者等	135519、有限会社豊栄海運	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	左舷船首船底に凹損及びき裂	
事故等の経過	本船は、船長ほか5人が乗り組み、海砂約1,600トンを積載し、船首約3.7m、船尾約4.8mの喫水で、袋港に入航中、平成21年12月13日07時05分ごろ、船底に衝撃を感じた。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北、風力 2、視界 良好 海象：潮汐 下げ潮の中央期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、袋港に入航中、浅所の存在を承知していたが、浅所を回避するように操船を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が袋港に入航中、浅所を回避するように操船を適切に行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	